横浜市立瀬ヶ崎小学校　学校便り
せがさきの風
大きな朝日さしのぼる　希望と愛の花が咲く
世界に窓を開け放つ　ここは瀬ヶ崎小学校
〒236-0037　横浜市金沢区六浦東三丁目２番１号
TEL 781-2446・2447　FAX 701-4892
ホームページ http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/segasaki/
メールアドレス y3segasa@edu.city.yokohama.jp

３月号
2022（令和４）年
２月28日発行

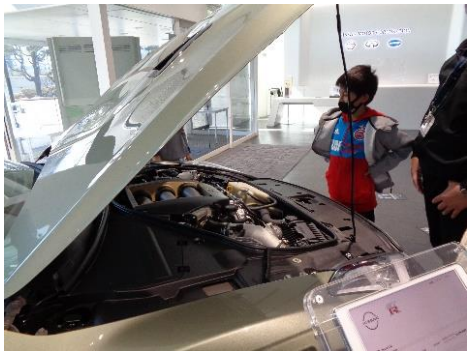
ありったけの感謝をこめて

学校長　梅田　比奈子

北京オリンピックが 17 日間の幕を閉じました。様々な競技が行われ、それぞれの活躍を見ることができました。チームで本音を出し合い、話し合いながら乗り越えた先にあった勝利。自分の限界まで努力したけれど、思い通りにならなかった結果。中には、現地入りしたにも関わらず陽性になってしまい、個人種目に出場できなかった選手もいました。

オリンピック選手の言葉には、挑戦し続けたものだから言える様々な言葉があります。その選手の人生、価値観、歩んできた道・・ただ、その選手がみんな同様に語るのは、「感謝」でした。

選手が「ありがとう」を言っている相手は、本当に様々な人です。チームのなかま、家族、コーチ、会場をつくってくれる人、自分の身体を調整してくれる人、道具を作ってくれる人、食事をつくったり、栄養を考えたりしてくれる人、友達、ドクター・・・。本当に多くの人と関わりながら、オリンピックの一日があるのだなぁと実感します。と同時に、これは、学校の教育活動にも同じことが言えるのではないかと改めて思いました。



今年度もコロナによって、子どもたちの生活は制限されたり、あきらめたりすることがたくさんあったと思います。そんな中でも、私たちは、知恵を絞り、できるだけ子どもたちにとって、豊かな教育活動ができるように考えてきました。そして、少しずつですが、実践してこられました。これは、保護者の皆さんや地域の方々のご理解と協力、力を合わせてくれた教職員、ボランティアや講師として来てくださった様々な方の思い、そして何より前向きに取り組んでくれた子どもたちがいてできたことです。ひとつ欠けても、きっと、実現できなかったと思います。今、一年間を振り返って、本当に多くの方々に支えられてきたのだと、感謝の気持ちでいっぱいです。そして、教育活動に携わってくださったみなさん、一人ひとりに、ありったけの思いをこめて「ありがとう」を伝えたいと思います。本当にありがとうございました。